



平成 22 年 12 月 9 日

各 位

会 社 名 ア ヲ ハ タ 株 式 会 社  
代表者名 取締役社長 福 山 二 郎  
(コード番号 2830 東証第2部)  
問合せ先 常務取締役経営推進本部長 野澤栄一  
T E L (0846) 26-0111

### 支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 22 年 10 月 31 日現在)

名称	属 性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社 中島董商店	その他の関係会社 (当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社)	19.7	0.0	19.7	—
キユーピー 株式会社	その他の関係会社 (当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社)	15.8	0.4	16.2	株式会社東京証券取引所 市場第一部

(注) 合算対象分の内訳は、すべて間接所有割合となっております。

#### 2. 親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号およびその理由

当社に与える影響が最も大きいと 考えられる会社の商号	その理由
株式会社中島董商店	議決権をより多く有しているため。

#### 3. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

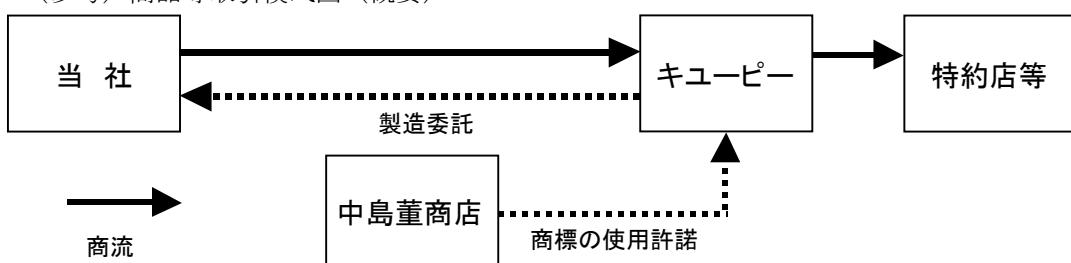
##### (1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

株式会社中島董商店は当社の関係会社（その他の関係会社）であり、当社議決権の19.7%を所有する筆頭株主であります。また、キユーピー株式会社は当社の関係会社（その他の関係会社）であり、当社議決権の16.2%（間接所有分0.4%を含む）を所有する第2位の株主であります。なお、株式会社中島董商店は、キユーピー株式会社の関係会社（その他の関係会社）であり、同社の議決権の20.6%（間接所有分3.2%を含む）を所有

する筆頭株主であります。

当社の主要販売先は、キユーピー株式会社であります。当社は、キユーピー株式会社から、株式会社中島董商店およびキユーピー株式会社が所有する商標を付した製品の製造の委託を受け、キユーピー株式会社は当社から商品を直接買い受けて、特約店等の第三者へ販売しております。なお、株式会社中島董商店は、キユーピー株式会社との間で、株式会社中島董商店が所有する商標の使用許諾契約を締結しております。

(参考) 商品等取引模式図 (概要)



上記契約に基づき、当社はキユーピー株式会社との間で商品の継続的売買取引などをおこなっており、平成22年10月期の取引金額は132億59百万円（売上高（単体ベース）に占める割合は75.3%）であります。

人的関係では、当社の役員のうち5名が株式会社中島董商店および（または）キユーピー株式会社の役員を兼務しているほか、従業員の出向が若干名あります。

(役員の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
代表取締役 社長	福山 二郎	(株)中島董商店 取締役(非常勤)	経営・営業情報 交換のため
社外取締役 (非常勤)	鈴木 豊	キユーピー㈱ 代表取締役社長 (株)中島董商店 取締役(非常勤)	経営・営業情報 交換のため当社 から就任を依頼
社外取締役 (非常勤)	星川 稔	(株)中島董商店 取締役商品開発部長	経営・営業情報 交換のため当社 から就任を依頼
社外監査役 (非常勤)	中島 周	キユーピー㈱ 常務取締役C S R推進本部長 (株)中島董商店 取締役社長	監査体制強化の ため当社から就 任を依頼
社外監査役 (非常勤)	石黒俊一郎	(株)中島董商店 取締役 キユーピー㈱ 社外監査役(非常勤)	監査体制強化の ため当社から就 任を依頼

(注) 当社の取締役8名、監査役3名のうち、親会社等との兼任役員は当該5名のみであります。

- (2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社グループと株式会社中島董商店およびキューピー株式会社は営業取引上重要な関係を有していることから、両社と当社グループの関係の変化によって、当社グループの業績と財政状況に影響を及ぼす可能性があります。ただし、目下のところ、両社と当社グループとの間で特に懸念される問題はなく、今後も安定的な営業取引を含めて良好な関係が維持されるものと考えております。

- (3) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策

当社と株式会社中島董商店およびキューピー株式会社は、継続的に緊密な関係にあり、当社はキューピー・アヲハタグループの一員として、経営情報の交換、人材の交流等、経営資源の効率的な活用をはかっておりますが、事業活動や経営判断においては自立性を保つことを基本としております。

- (4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社と株式会社中島董商店およびキューピー株式会社との間に、金銭の貸借や債務の保証・被保証の関係はありません。また、キューピー株式会社に対する製品の販売価格につきましては一般的の取引価格と同様、当社の見積価格および市場価格を勘案し都度協議の上決定しております。これらのことから、当社の親会社等からの独立性は充分に確保されているものと認識しております。

#### 4. 支配株主等との取引に関する事項

平成22年10月期において、当社と株式会社中島董商店との間に開示すべき重要な取引はありません。また、キューピー株式会社との取引に関する事項は、本日発表いたしました「平成22年10月期 決算短信」40～43ページ「関連当事者情報」をご参照ください。

以上